

管内の堤防や施設の点検を行いました

▶ 堤防を歩いて点検

6月14日(水)から6月26日(月)にかけて、事務所職員などを含めた巡視班で、南陽出張所が管理している最上川と支川の堤防およそ50kmを歩いて点検し、堤防に異常が生じていないか、安全な機能を維持しているかなどについて確認しました。

点検の結果、安全性に影響するような重大な損傷箇所は確認されませんでした。劣化している箇所については監視を継続し、計画的に補修していくこととしています。



1. 堤防を歩きながら点検を実施
2. 法面の変状を確認
3. 貫入棒で堤防の健全性を確認
4. 天端舗装の状況を実測して確認



貫入棒とは、堤防に金属棒を差し、締固め度を測定する道具のことだよ！

▶ 水辺施設の安全利用点検

6月27日(火)に利用が増える夏休みに向けて、高畠町糠野目及び米沢市窪田の水辺の楽校周辺を、河川管理者と施設管理者、警察署、消防署、河川利用者等で組織する置賜地域河川等安全利用連絡会のメンバーにより、施設が安全に利用できるかの点検を行いました。

点検の結果、危険な箇所や損傷箇所は確認されませんでした。水辺の楽校を利用する時はルールを守って楽しく遊みましょう。



■ 糠野目水辺の楽校



全体説明の後、施設周辺の点検へ!!



危険な所は無いかな？
点検結果、問題ナシ!!



■ 窪田水辺の楽校



水辺ではルールを守って
安全に遊んでね!